



第75号 令和6年 1月18日発行
発行：福島県鮫川水系ダム管理事務所
福島県いわき市東田町1丁目26-1
☎0246-63-2155 📠0246-63-1666
✉ samegawa.damu@pref.fukushima.lg.jp
HP: <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec//41383a>



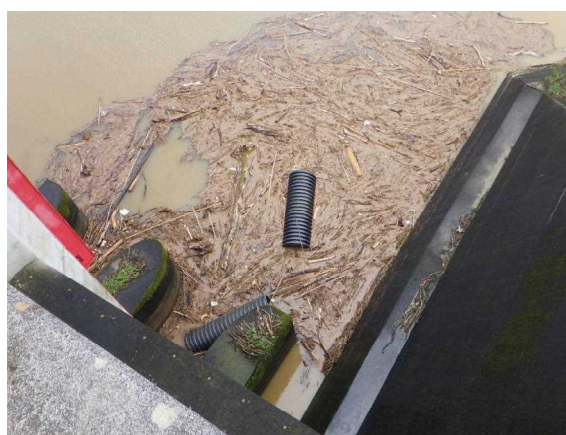
災害復旧工事進行中

令和5年9月8日から9日にかけて、台風13号の影響により発生した雨雲が活発化し、線状降水帯が発生するなど、県内では浜通りを中心に豪雨となりました。

この豪雨で、高柴ダムの総雨量が225 mm となったことにより、流域内の流木等がダム貯水池内に流入しました。令和元年災に匹敵する規模となりました。



高柴ダム 流木状況



四時ダム 流木状況

四時ダムでは、長さ約5 m、直径2 m近いコルゲート管を何本も捕捉し、下流で施設や河川利用者等にぶつかるなどの被害を抑制しました。



四時ダム 流木状況



高柴ダム 流木処理状況

高柴ダムでは、災害査定の前に応急本工事を開始し、12月までに約550空³の流木を除去、工事やゲート点検のため一時下げている貯水位を回復する4月以降にさらに流木を除去予定です。

上記により「流木提供」は、提供希望者の安全と迅速な災害復旧に向け、今年度はお休みしています。

「**応急本工事**」とは……災害査定を受検する前に国と協議して事前着工することを言います。今回は、ゲート施設等が被害を受ける恐れが高く緊急性があったので応急本工事を認めてもらいました。